

# オーケストラとフラで綴る舞踊劇

## しんわ 神々のハーモニー



音楽構成・作詞作曲・ピアノ・歌ほか

**アーロン・J・サラ**

Aaron J. Salā

カメハメハ高校、ハワイ大学マノア校卒業。ボーカリスト、ピアニスト、作曲家、編曲家、指揮者、プロデューサー、監督などハワイの音楽界で知らない者はいない。デビューアルバムは、ハワイのグラミー賞とも称されるナ・ホク・ハノハノアワード2006年において、「モースト・プロミシング・アーティスト賞」を受賞。世界各地で公演多数。カラニ・アカナに師事し、2014年にHo' opa' aとしてウキニを受ける。



歌・フラ他

**スノーバード・プアナニパオアカラニ・ベントー**

Snowbird Puanani Paoakalani Bento

カメハメハ高校、ハワイ大学マノア校を卒業。自身がクムクラを務めるハラウ[Ka Pa Hula O Lei Lehua]もメリーモナークフェスティバルでは何度も入賞を果たしている。伝統を重んじるハラウで先祖から受け継がれてきたチャントイング、歌、踊りを真摯に継承している。



語り部 **篠井英介**

Eisuke Sasai

俳優。石川県出身。石川県観光大使。1984年に友人と共に劇団「花組芝居」を旗揚げ。1990年に退団。以降、数々の舞台で現代劇の女方として活躍。主な代表作に『欲望という名の電車』（主演：プランチ役）や『天守物語』（主演：富姫役）など多数。中性的な役や悪役など、独特な個性で異彩を放ちドラマ、映画などでも活躍するほか、バラエティ番組にも多数出演している。近年の主な出演作品に＜舞台＞新派『夜の蝶』、＜ドラマ＞『昭和元禄落語心中』（NHK）、『3年A組-今から皆さんは人質です-』（NTV）、＜映画＞『マスカレードホテル』他多数。



語り部 **山崎阿弥**

Ami Yamasaki

声のアーティスト、美術家。自らの発声と声の反射をつかって空間の音響的な陰影を感じしパフォーマンスやインスタレーションを制作する。主な作品に『瀬戸内国際芸術祭』（2019秋会期）、『坂本龍一-The Stone at The New School』（2018）、『声の徴候』（2016年、京都芸術センター）、『Sounds to Summon the Japanese Gods』（2016）等の公演、他、国立国際美術館やアーツ前橋でのワークショップ講師、大河ファンタジー『精霊の守り人II』（NHK）ナレーションと声の出演等、多岐にわたり活動する。



笛 **八木 繁**

Shigeru Yagi

ソロ活動の他に、ジャンルの違った演奏家とジョイントを行いながら、篠笛愛好家、『粋音会』の主催・笛指導に務めている。又、地元の小学校へ和楽器（篠笛）の指導・楽しさを紹介している。



指揮者 **松村秀明**

Hideaki Matsumura

慶應義塾大学法学部卒業。洗足学園音楽大学附属指揮研究所マスターコース修了。『アフィニス夏の音楽祭』に指揮研究員として参加。紀尾井シンフォニエッタ東京で研鑽を積む。アントニオ・ベドロッチェ国際指揮者コンクール第3位入賞。イタリアのボルツァーノ・ノートルント・ハイドン管に客演。国内主要オーケストラに客演。また、2019年の天皇陛下のご退位と新天皇ご即位にあたり、日本テレビによって制作された楽曲『新時代へ』（佐藤直紀作曲）の録音を指揮（演奏は読売日本交響楽団）。大きな話題となっている。



洋舞 **中村香耶**

Kaguya Nakamura

石川県在住の舞踊家。2歳より祖母、中村祐子に師事。洋楽だけでなく邦楽や能、民俗舞踊など多くのコラボ経験を持つ。

＊ 演出・脚本：中村 豊

＊ オーケストラ編曲：齋藤 順

＊ 構成・振付：竹澤佐江子

（ナ・レイ・プアラニ・フラスタジオ主宰）

### オーケストラ・アンサンブル金沢 Orchestra Ensemble Kanazawa

1988年、岩城宏之が創設音楽監督を務め、石川県と金沢市が設立した国内外奏者40名からなる日本最初のプロの室内オーケストラ。石川県立音楽堂を本拠地とし、年間約100公演を行う。'07年より11年間井上道義が音楽監督を務め、'18年9月よりマルク・ミンコフスキを芸術監督として迎えた。

### ナ・レイ・プアラニ・フラスタジオ Nā Lei Pualani Hula Studio

石川県野々市市を中心に北陸3県でレッスンを行っているフラスタジオ。ハワイの伝統文化であるHulaを真摯に学び、その伝承に努めている。美しく楽しいフラをモットーにイベントなどで活躍中。